

伊勢・三河湾貧酸素情報 (R5-14号)

令和5年9月27日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和5年9月21, 22日に伊勢湾、25日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

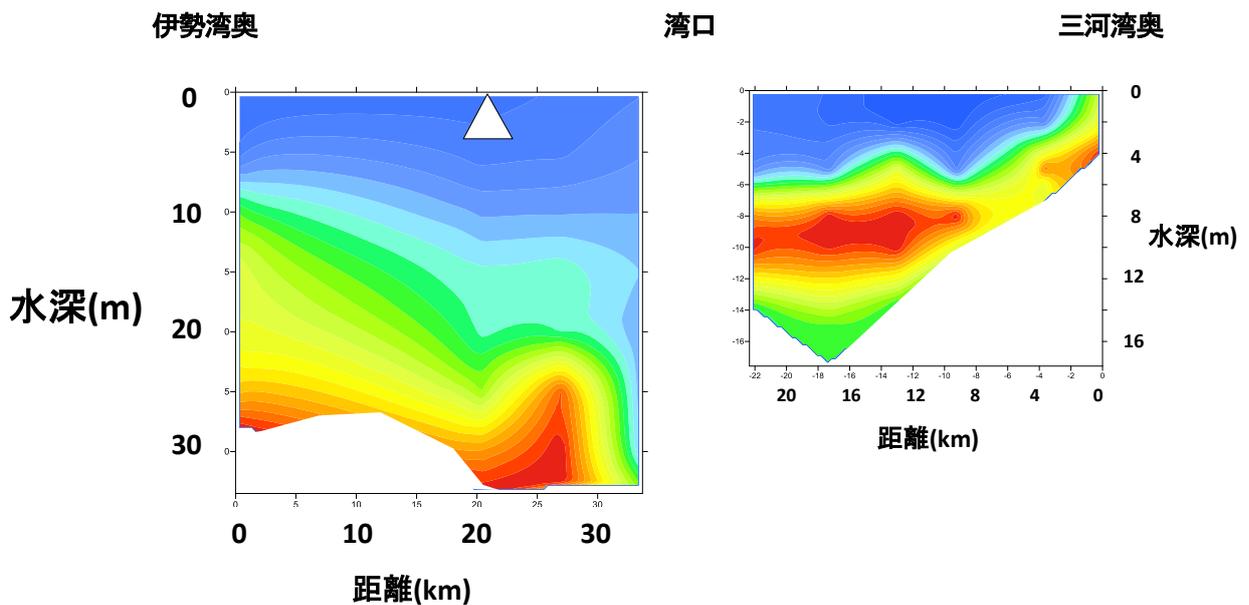
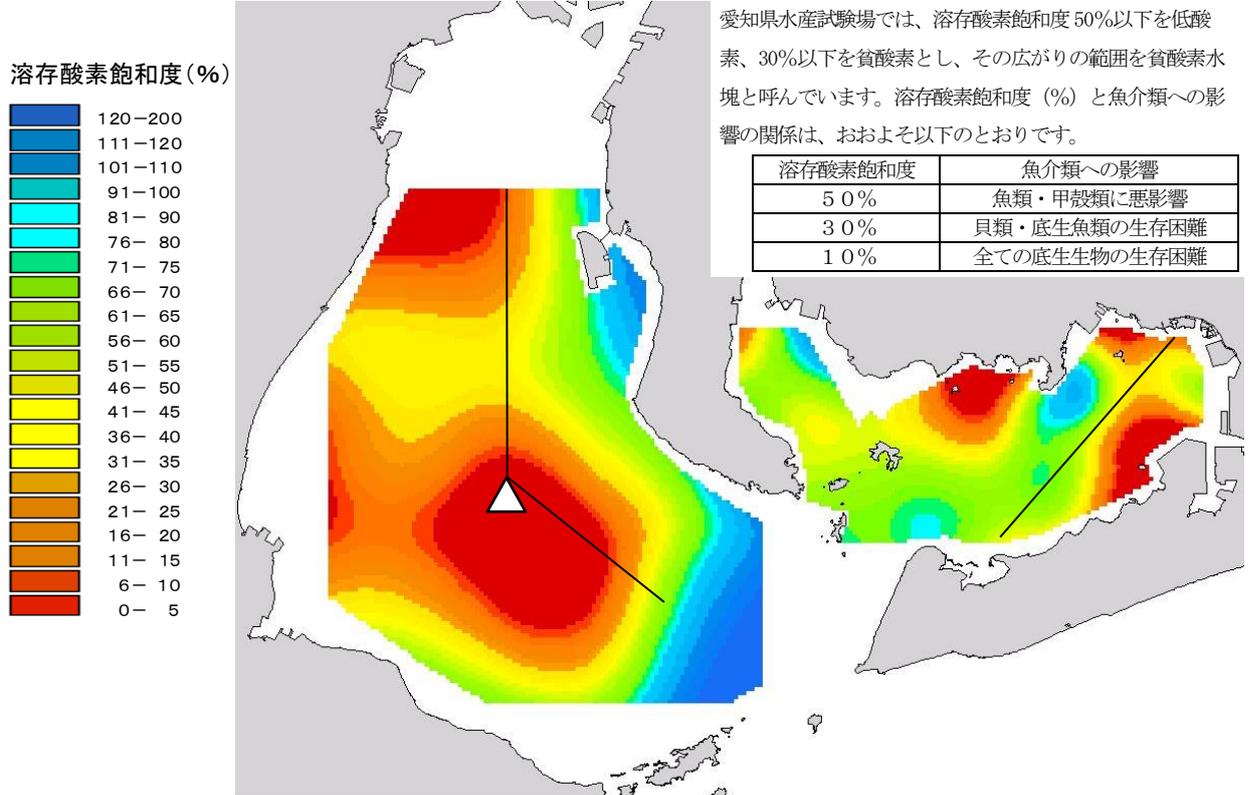


図1 伊勢湾 (9月21, 22日) 三河湾 (9月25日) 底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「海幸丸」、「〜いわ」調査)

伊勢湾

9月21, 22日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾の湾中央部及び湾奥部で貧酸素水塊が確認されました。密度躍層がまだ発達していることから、引き続き貧酸素水塊は維持されると考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	28.3~29.8	22.3~29.9
底層	22.7~28.1	31.1~32.8

三河湾

9月25日の調査結果を図1に示しました。三河湾の中央部、渥美湾の湾奥及び東部、知多湾の北西部で貧酸素水塊が確認されました。以前の調査と比較すると渥美湾、知多湾ともに貧酸素水塊は縮小していました。鉛直分布図を見ると、渥美湾では外海水の底層への侵入により貧酸素水塊が大きく持ち上がっております。一方で、密度躍層ははまだ発達していることから、貧酸素水塊の再発達に注意が必要です。

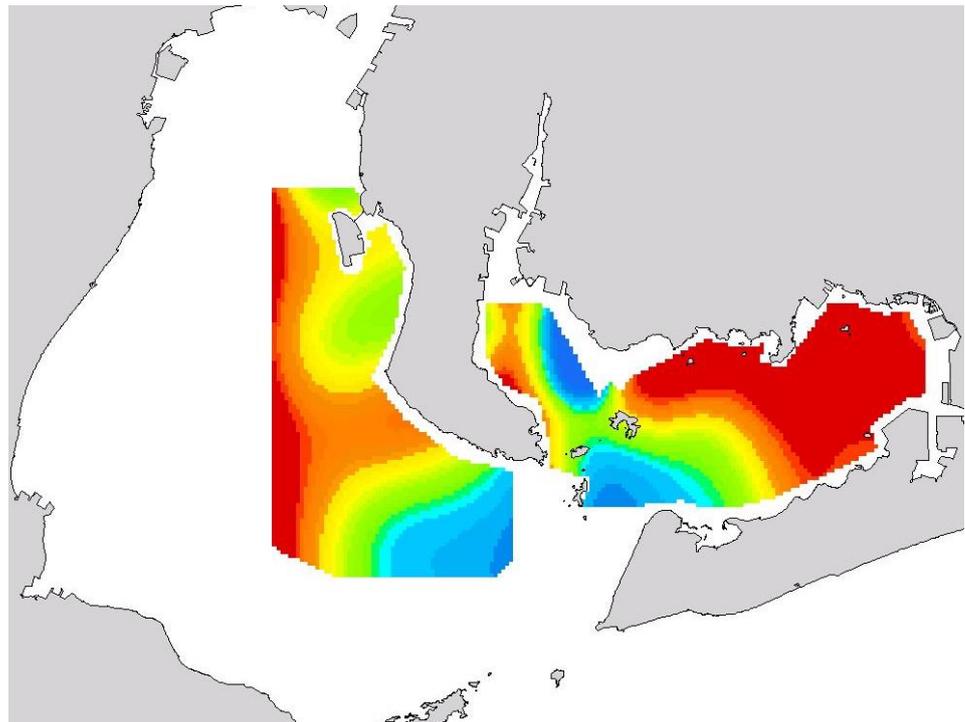
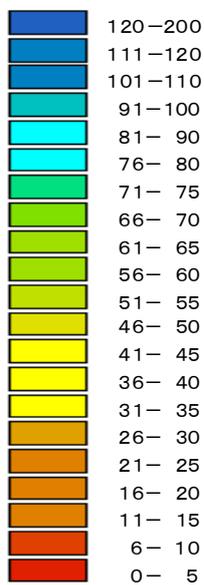
表2 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	26.8~28.6	26.2~29.8
底層	24.9~28.4	29.2~33.2

参 考

前回調査時の両湾底層の溶存酸素状況

溶存酸素飽和度(%)



令和5年9月6日(伊勢湾)、9月21日(三河湾)